

八王子版ネウボラ  
～育児パッケージ～

## はち★ベビ ギフトのご案内

妊娠、おめでとうございます。

お腹の中に宿った“命”と向き合いながら、喜びや不安を抱えつつも命や家族の絆の大切さを実感されているのではないのでしょうか。

八王子市では、「みんなで育てる みんなが育つ はちおうじ」を目指して、地域みんなで子育てを応援していくまちづくりを進めています。

このまちで子育てをするみなさんが、安心して出産・子育てができるように、また、このまちで生まれる子どもたちがすくすくと育つことを祈り、子育て応援メッセージを込めて、八王子の良さがたくさんつまんだ育児パッケージ「はち★ベビギフト」を贈ります。

### 八王子版ネウボラの拠点 ～保健福祉センターからのメッセージ～

「ネウボラ」とは、フィンランド語で「アドバイスの場所」を意味します。

フィンランドの身近な地域の相談拠点である「ネウボラ」での切れ目のない支援のしくみをモデルに、八王子版ネウボラの拠点として、市内3か所にある保健福祉センターの担当保健師等が、妊娠早期から就学前までのすべての子育て家庭を支援します。

保健福祉センターには、保健師・助産師・栄養士・歯科衛生士・心理相談員等の職員がおり、電話や面接での相談の他に、赤ちゃん訪問や定期的な乳幼児健診の機会を通じて、ご家族の健康づくりや子育て相談に応じています。

あなたのまちの担当保健師に、ぜひ気軽に相談してください。

八王子市

大横保健福祉センター(大横町 11-35)

電話 625-9200 FAX 627-5887

東浅川保健福祉センター(東浅川町 551-1)

電話 667-1331 FAX 667-7829

南大沢保健福祉センター(南大沢 2-27 フレスコ1階)

電話 679-2205 FAX 679-2214

木や布製品について  
不調を感じた場合には  
ご使用をお控えくださいますよう  
お願いいたします。

# はち★ベビ ギフトのご紹介

木のおもちゃ  
おくるみブランケット  
絵本が入っています

## 多摩産材の“木”のおもちゃではじめる木育

ファースト・トイに選んだのは、多摩産材を使った木のおもちゃ。  
ひとつひとつ手づくりで、丁寧にやすりがけをしています。  
まずはママやパパが、あたたかくてやさしい、木の香りやぬくもり、肌触りを楽しんでみてください。  
子どもの心や言葉は、ママやパパの声掛けやスキンシップを通じて育ちます。  
この木のおもちゃがお子さんとの絆を結ぶファースト・トイになることを願います。

(木のおもちゃは、以下のいずれか一点が入っておりますが、選ぶことはできません。)



さわると  
ツルツル  
スベスベ♪

思い思いの糸を組み合わせて織りあげた手織りの布を用いた巾着袋には、おもちゃ等を入れてお使いください。



### みどりいっぱいのもちで 木と一緒に育つ「木育」

木と身近にふれ合い、豊かな創造性や自然への思いやりを育む「木育」。

見て、ふれて、遊び、考える —  
シンプルな経験を通して、豊かなこころを育みます。  
そして、お子さんと一緒に木のおもちゃにふれ、遊びながら、豊かな時間をお過ごしくださいね。

### ～八王子生活館からのメッセージ～

八王子生活館は、織物の街八王子で活動を続けて30年余り。「ばた」というブランド名で手織りを中心に、手紬、フェルト、紙漉き等の手仕事をしている工房です。  
「ばた」では、ひとりひとりを、ひとつひとつを大切に…自分たちにしかできないもの、自分たちだからこそできるものを追及し、個性あふれる作品を日々生み出しています。  
今回は、八王子のお母さんたちが安心して赤ちゃんを迎えられるように16名の織り手が願いを込めて織物を織りました。

木のおもちゃと巾着袋は、市内・多摩地域の工房で障害のある方たちが、ひとつひとつ手づくりしています。

## 八王子織りのスワドル ～おくるみブランケット～

とても軽くて、使うたびに柔らかさを増し、肌によくなじみます。  
大判なのでいろいろな使い方ができます。  
八王子らしさをイメージして、いちよう、やまゆり、桑の葉、かわいいウサギの柄を選びました。八王子のことを、好きになってくれるといいな。

やわらかくて  
きもち  
いいな



あんしん  
だっこ♪

- 【使い方の例】
- ・4つ折りにしておくるみに
  - ・湯上りのバスタオルとして
  - ・肌掛けや授乳時のケープにも
  - ・軽くて持ち歩きにも便利

### ～“いのち”の大切さを伝えたい～

## 家族と赤ちゃんに読んでほしい絵本

これからママやパパになるみなさんも、これから生まれてくる赤ちゃんも自分が大切に思われて生まれてきたのだということ、自分は大切な存在なのだということを感じてほしい。  
そんな気持ちでこの絵本を選びました。  
おなかの赤ちゃんに、そして生まれてからも、読んで聞かせてあげたらステキですね。



(絵本を選ぶことはできません)

### ～読書のまち はちおうじ～

#### 図書館からのメッセージ

赤ちゃんに絵本は、まだ早いと思うかもしれませんが、語りかける声や感情は、ちゃんと伝わっています。  
口下手なママやパパは、ぜひ、絵本を通じての言葉や気持ちのやりとりを試してみてください。  
図書館では、出産や育児に関する本を取り揃えているほか、保護者やお子さんへのお話し会を定期的に開催しています。ぜひご利用ください。

#### 八南助産師会からのメッセージ

助産師はみなさんが出産するときはもちろん、子どもが健やかに育ち、お母さん、お父さんが自信を持って子育てができるよう、妊娠中、産後、子育て中も寄り添っています。  
子育てのこと、母乳のこと、思春期・更年期のことなど無料電話相談をしていますので、お気軽にお声をかけてください。  
(子育てガイドブックに案内があります。)